

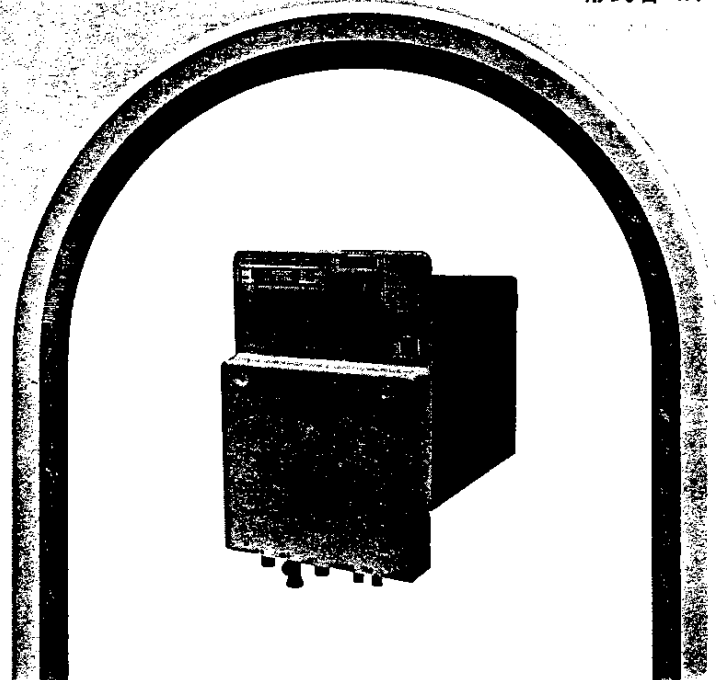


パックイン 外壁貫通設置型 取扱説明書

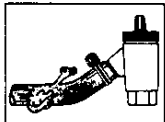
31-752型

保証書付

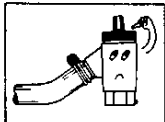
形式名 WF-801



ガス器具をお使いになる時のご注意



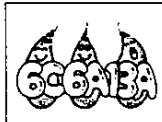
ガスゴム管も
ときどき点検
よいゴム管を
カッチリと



ガス器具を
お使いになつた
あとは必ず
ガス元せんも
閉める習慣を



お風呂の空だき
水もれ、沸かしすぎ
にご注意



ガス器具は
ガスの種類
にあつた
正しいものを

- ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのパックインをお求め
いただきありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を
大切に保存してください。

もくじ

- 特に注意していただきたいこと……………2
- 各部の名称……………5
- ご使用方法・使用上のご注意……………7
- 冬期の凍結による器具の破損防止について……………13
- 安全装置が作動したときの処置方法……………14
- 日常の点検・お手入れ……………15
- 故障・異常の見分け方と処置方法……………17
- 仕様……………18
- 外形寸法図……………19
- アフターサービスのお申し込み……………20

特に注意していただきたいこと

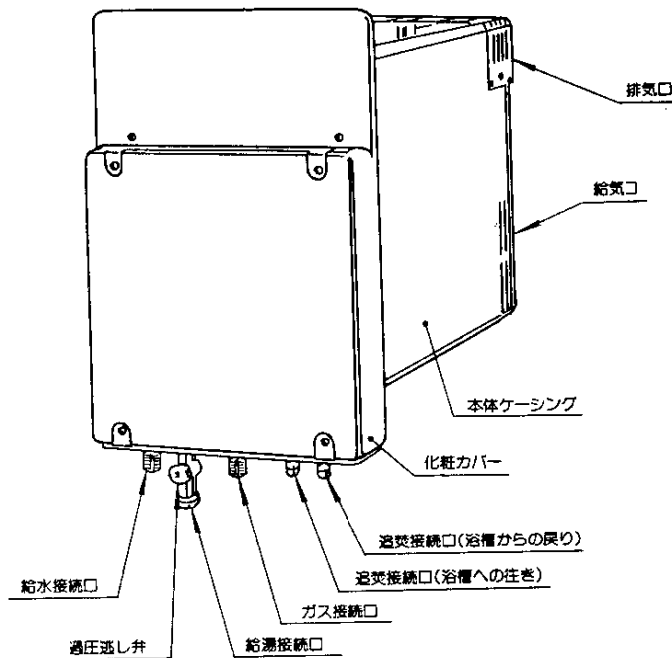
項目	注意していただきたいこと	説明
使用ガス	<ul style="list-style-type: none"> ●器体（銘板）に表示してあるガスの種類以外のガスでは使用しないでください。 ●その他のガスは絶対に使用しないでください。異常燃焼をおこします。 	<p>← ガスの種類</p> <p>銘板の例 (13A12A)</p>
使用電源	<ul style="list-style-type: none"> ●AC 100V/60Hz以外の電源では使用しないでください。 ●漏電ブレーカーを取りはずして使用しないでください。 ●電源プラグ（漏電ブレーカー）は、必ず浴室外のコンセントに差し込んでください。 	
設置・使用場所	<p>詳しくは工事説明書をお読みください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●工事説明書に従って、安全な位置に正しく設置されているか確認してください。 ●この機器は外壁貫通設置式ですから必ず外壁に貫通して設置し、給排気が直接屋外で行えるようになっていることを確かめてください。 ●この機器はチャンバー方式の設置ができます。特に○チャンバー方式については工事説明書に従って正しく設置されているか確認してください。 	

特に注意していただきたいこと

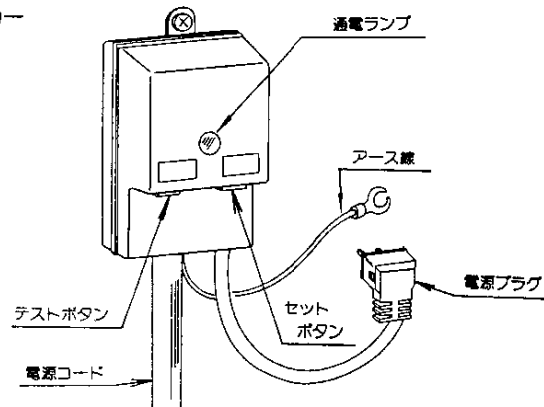
項目	注意していただきたいこと	説明
使用上の注意	<p>—ガスもれ予防—</p> <ul style="list-style-type: none"> ●使用時の点火、消火のほか、使用中には、燃焼していることを時々表示ランプで確かめてください。 ●おやすみのときや長期間使用しないときは必ずガスの元せんに閉めてください。 	
	<p>—万一ガスのにおいがしたら—</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ガスもれに気づいたときは、すぐに使用をやめてガス元せんに閉めてお買い求めの販売店又はもよりの大阪ガスショップもしくは、大阪ガス社・サービスステーションにご連絡ください。 <p>※万一、ガスがもれたときは、絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、スイッチの入・切をしないでください。</p>	<p>大阪ガス社 サービスステーションへ連絡を</p> <p>スイッチの入切</p> <p>火をつける</p> <p>プラグの抜き差し</p> <p>ガス</p>
	<p>—火災予防について—</p> <ul style="list-style-type: none"> ●排気口の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。 ●給排気口にタオル・ぞうきんなどをのせないでください。 ●火をつけたままです寝・外出は絶対にしないでください。 	

各部の名称

■本 体



■漏電ブレーカー

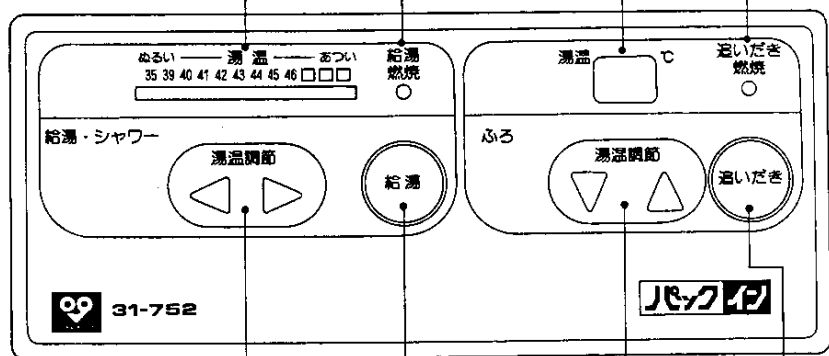


項目	注意していただきたいこと	説 明
使用上の注意	火傷のご注意 ●使用中および使用直後は、機器の排気口や本体は高温になっていますので絶対に手を触れないでください。	
	シャワー使用について ●シャワー、上がり湯をご使用になって湯を止めた直後や、風呂の追い焚きをした直後に再度シャワーをお使いになるときは、いきなり体や頭にはかけずに手で湯温を確認してからお使いください。	
	凍結予防 ●この機器は凍結を予防するヒータが付いています。凍結のおそれのある期間にはコンセントから電源プラグ(漏電ブレーカー)を抜かないでください。	
	落雷について ●雷が発生しているときは、使用を中止して、電源プラグ(漏電ブレーカー)をコンセントから抜いてください。	異常時や緊急の場合は コントローラのスイッチを押して表示ランプを消す(燃焼を止める)
	異常時の処理 ●万一、異常を起こしたときや緊急の場合には、あわてずにコントロールのボタンを押して表示ランプを消し、ガス元せんを開めて、燃焼を停止してください。	閉める ガス元せん
日常の点検 手入れ	浴用薬品・洗剤の使用 ●イソウ、酸、アルカリを含んだ健浴剤や洗剤は熱交換器が腐食する原因となるものがありますので健浴剤等のご注意文を十分ご参照ください。	
	●機器内部の点検・掃除は必要ありませんが、機器の周囲など日常の点検手入れを行ってください。 ※……詳しくは、15ページ「日常の点検お手入れ」をお読みください。	

ご使用方法

■コントローラ

給湯温度ランプ <ul style="list-style-type: none"> ●給湯の設定温度が表示されます。 ●(給湯)スイッチを押すと点灯します。 ●(湯温調節)を押すと表示がかわります。 	給湯燃焼ランプ <ul style="list-style-type: none"> ●(給湯)スイッチを押すと「みどり色」に点灯します。 ●燃焼すると「赤色」に変わります。 	追いだき湯温設定表示 <ul style="list-style-type: none"> ●風呂の沸き上がり設定温度が表示されます。 ●浴そうの湯温が設定温度になると自動的に消火します。 	追いだき燃焼ランプ <ul style="list-style-type: none"> ●(追いだき)スイッチを押すと「みどり色」に点灯します。 ●燃焼すると「赤色」に変わります。
--	--	---	--



給湯温度調節スイッチ <ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを押すと設定温度がかわります。 ●「▷」を押すたびに一段階ずつ高くなります。 ●「◁」を押すたびに一段階ずつ低くなります。 	給湯スイッチ <ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを押すと給湯燃焼ランプが点灯し給湯(上がり湯シャワー)の使用が可能になります。 	追いだき湯温調節スイッチ <ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを押すと設定温度がかわります。 ●「△」を押すたびに1℃ずつ高くなります。 ●「▽」を押すたびに1℃ずつ低くなります。 	追いだきスイッチ <ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを押すと追いだき燃焼ランプが点灯し、追いだき運転になります。
--	--	--	---

■点火する前の準備と確認

項目	操作方法	ポイント
1. 準備	①給水元せんをいっぱいにあける。 ●給湯せん・シャワーせんを開けて通水することを確認してから、給湯せん・シャワーせんを開けてください。	 給水元せんを全開にする。
	②ガスの元せんを開ける。	 ガスの元せんを全開にする
	③電源プラグ(漏電ブレーカー)をコンセントに差し込み、次のことを確かめる。 a)セットボタンが押し込まれていること、通電ランプが点灯していることを確かめてください。 b)テストボタンを押してください。 ●通電ランプが消え、セットボタンが戻ります。 c)再びセットボタンを押し込んでください。 ●通電ランプが点灯します。	(漏電ブレーカー) 通電ランプ コンセント セットボタン テストボタン
	漏電ブレーカーの確認(a~c)は必ず月に1回以上行ってください	

給湯・シャワーの使いかた

■点火のしかた

項目	操作方法	ポイント
1. コントローラの操作	①コントローラの(給湯)スイッチを押す。 ●給湯燃焼ランプが「みどり色」に点灯します。 ●給湯温度ランプが点灯します。	給湯温度ランプ 給湯燃焼ランプ 給湯スイッチを押す

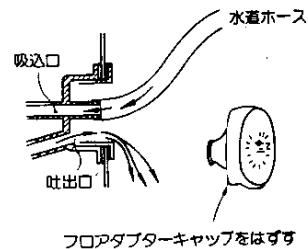
ご使用方法

ふろの使いかた

項目	操作方法	ポイント
2. 給湯せんとシャワーせんとを開ける	<p>①給湯せん又はシャワーせんとを開ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動的に点火し、給湯燃焼ランプが「みどり色」から「赤色」にかわってお湯が出ます。 ※配管内の水が出てしまうまですぐにはお湯が出ません。 	
3. 点火しないとき	<p>①給湯せん又はシャワーせんとを開けても点火しないときは、約3秒後にエラー表示ランプが点滅します。給湯せん又はシャワーせんとを閉めて操作しなおしてください。</p>	

はじめて使用する
場合

- はじめてふろを使用する場合には、次の要領でポンプの呼び水をしてください。
- ①フロアダプターキャップをはずす。
- ②フロアダプター中央の吸込口に水道ホースを差し込み、吐出口から連続して水が出るまで通水する。
- ③通水し終わったらフロアダプターキャップを元通りに取付ける。
- フロアダプターキャップは「上マーク」を必ず上にして取付けてください。



■湯温調節・湯量調節のしかた

1. 湯温調節	<p>①コントローラの給湯・シャワー(湯温調節)スイッチを押して希望の湯温に設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「▷」を押すたびに1段階ずつ「あつい湯温」にかわります。 ●「◁」を押すたびに1段階ずつ「ぬるい湯温」にかわります。 ●給湯温度の表示は目安ですが、35℃、39～46℃、50℃及び60℃以上の高温の12段階に設定できます。 ※高温に設定しても湯温が低い場合は湯量を少なくしてください。 	
2. 湯量調節	<p>①湯量を加減したいときは、シャワーセットの湯調つまみを回して調節してください。</p> <p>※水を止めたまま湯調つまみを回すと固くて回らないことがあります。</p>	

■消火のしかた

1. 給湯せんとシャワーせんとを閉める	<p>①給湯せん又はシャワーせんとを閉める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自動的に消火し、給湯燃焼ランプが「赤色」から「みどり色」にかわります。 	
2. コントローラの操作(長時間使用しない場合)	<p>①コントローラの(給湯)スイッチを押す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●給湯燃焼ランプが消えます。 <p>②ガスの元せんとを閉める。</p>	

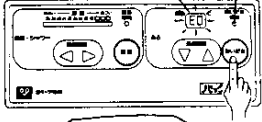
■点火する前の確認

項目	確認の内容	ポイント
1. 水位確認	●浴そうの湯(水)がフロアダプターより10cm以上あることを確かめてください。	
2. フロアダプターの確認	●フロアダプターが確実に取り付けられていること、キャップの向きが正しいことを確かめてください。	

■ふろの点火

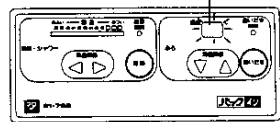
項目	操作方法	ポイント
1. 点火	<p>①(遠いだき)スイッチを押す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●遠いだき燃焼ランプが「みどり色」に点灯します。同時に設定温度表示が点灯します。 ●ポンプの循環運転が始まり、配管内の空気が吐出されると、自動的に点火し燃焼を開始します。同時に遠いだき燃焼ランプが「みどり色」から「赤色」にかわります。 	

ご使用方法・使用上のご注意

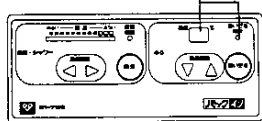
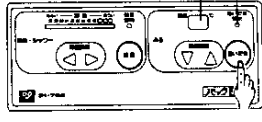
項目	操作方法	ポイント
2. 点火しないとき	①エラー表示ランプが点滅します。 ●一たん(追いだし)スイッチを押し、さらに続けてもう一度(追いだし)スイッチを押します。	追いだし燃焼ランプ点滅 エラーコード点滅  一たん追いだしスイッチを押し、さらに続けてもう一度押す。

■ふる沸き上がり温度の設定

ふる沸き上がり温度は湯温設定表示で表示されます。

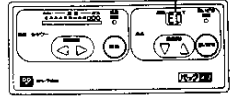


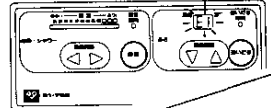

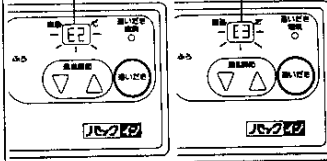
項目	操作方法	ポイント
1. 温度設定	①高い温度に設定する場合 「△」スイッチを押すたびに1℃づつ上がります。 ②低い温度に設定する場合 「▽」スイッチを押すたびに1℃づつ下がります。 ●表示の温度は37～47(℃)ですが、数値は目安としてお使いください。	追いだし湯温設定表示 

■ふるの消火

項目	操作方法	ポイント
1. 沸き上がり自動停止	①浴そうの湯温が設定温度になると自動的に消火します。 ●追いだし燃焼ランプ・湯温設定表示が消えます。約30秒後にポンプが停止します。	沸き上がるとランプが消灯 
2. 消火	①沸き上がり自動停止する前に消火したい場合には、(追いだし)スイッチを押す。 ●消火し、追いだし燃焼ランプ・湯温設定表示が消えます。約30秒後にポンプが停止します。	ランプが消えることを確かめる 

■警報について

次のような場合にはエラー表示ランプが点滅して警報状態となります。


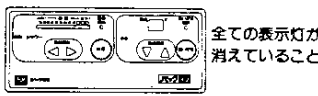
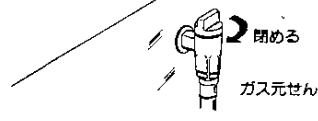
項目	内容	説明
1. 設定温度表示に E0 が点滅	①バーナに点火しなかった。 ●ガス元せんが開いていることを確かめてください。 ●上がり湯・シャワー使用のときは、一たん上がり湯せん・シャワーせんを閉めたあと再び開くか、(給湯)スイッチを押して警報を解除したあともう一度(給湯)スイッチを押してください。 ●ふる使用のときは、(追いだし)スイッチを押して警報を解除したあともう一度(追いだし)スイッチを押してください。	E0 点滅  (上がり湯、シャワー使用)  ①一たん閉める ②再び開ける (ふる使用) 一たん追いだしスイッチを押す、さらに続けてもう一度押す。 
2. 設定温度表示に E1 が点滅	①浴そうに水がない。循環ポンプの呼び水がされていない。 ●(追いだし)スイッチを押して警報を解除してください。 ●浴そうに水を入れてください。あるいは9ページ「はじめて使用する場合」の要領でポンプの呼び水をしてください。	E1 点滅   追いだしスイッチを押して警報解除する
3. 設定温度表示に E2、E3 が点滅	①安全装置がはたらいた。 ●(給湯)スイッチあるいは、(追いだし)スイッチを押して警報を解除してください。 ●再使用するときは、30秒以上まってから操作してください。	E2 点滅 E3 点滅 

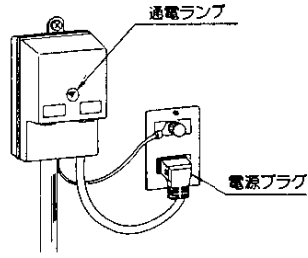
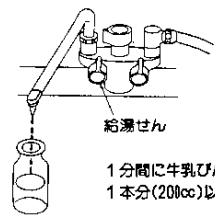
※再使用できなかつたり、ひんぱんに警報になる場合には、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスショップもしくは大阪ガス支社へご連絡ください。

冬期の凍結による器具の破損防止について

冬期は寒冷地だけでなく、暖かい地方でも急な寒波のために熱交換器などの通水部分の水が凍って器具が破損したり、使用できなくなることがありますので次のような処置を必ず行ってください。

使用上のご注意

項目	ご注意	説明
1. 使用時	<ul style="list-style-type: none"> ● はじめて使用される場合や長期不在のあとなどガス配管内に空気がたまっていることがよくあります。ガス配管内の空気が抜けるまで、点火操作を繰り返してください。 ● 給湯せん・シャワーせんは必ず全開にして使用してください。 ● 給湯せん・シャワーせんを絞ったり水圧が下がるとバーナーの炎が消えますが、これは空気を防ぐための装置がはたらいたため、故障ではありません。 ● ふろを長時間使用したあとシャワーを使いますと、はじめに熱い湯が出ますので出はじめの湯は、絶対に身体にあてないでください。 ● 機器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。 	
2. 使用后	<ul style="list-style-type: none"> ● 就寝前や長時間ご使用にならない場合には、コントローラの全ての表示ランプが消えていることを確かめてください。 ● ガスの元せんを閉めてください。 ● 冬期は、凍結防止のための処置（くわしくは13ページ）を行ってください。 	 
3. 停電したとき	<ul style="list-style-type: none"> ● この器具は電気で作動しますので停電中は使用できません。 ● 停電中は全ての動作を停止します。通電再開後も自動的に運転されませんので7ページ「ご使用方法」に従って再操作してください。 ● 通電再開後、ふろ沸き上がり温度は「42」給湯温度は「43」に設定されます。 	

項目	凍結防止の方法	説明
1. 低温作動ヒーターによる方法	<ul style="list-style-type: none"> ● この機器は、外気温が下がってくると自動的に機器内を保温するヒーターを組み込んでいます。 ● 低温作動ヒーターはコントローラのボタン（スイッチ）に関係なく作動します。電源プラグ（漏電ブレーカー）がコンセントに差し込まれていること・漏電ブレーカーの通電ランプが点灯していることを確かめてください。 ● ヒーターによる凍結予防は補助的なものです。外気温が極端に低く（-5℃程度）の場合は、「2. 通水による方法」を行ってください。 	<p>(漏電ブレーカー)</p> 
2. 通水による方法	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電時はヒーターが作動しませんので、通水により凍結を防止してください。 <p>操作手順</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ガスの元せんを閉める ② 給湯せんを開けて少量の水を流す。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 1分間に牛乳びん1本分(200cc)以上を流してください。ただし凍結防止に必要な通水量は気温、風、水温等によって変わりますから、特に寒い日、風の強い日は多めにしてください。 ○ また、流量が不安定なことがありますので念のため30分ぐらい後にもう一度流量をご確認ください。 	 <p>給湯せん</p> <p>1分間に牛乳びん1本分(200cc)以上</p>

もし凍結したときは

- 器具や配管が破損しますと高額な修理費がかかる場合があります。(有償)
- 凍結により給湯せん、シャワーせんから水が出ない、風呂の水が循環しないときも、使用しないでください。凍結したままご使用になりますと、器具に異常が生じ危険ですので絶対に使用しないでください。
- 再使用の場合は、必ず十分に水が流れるのを確かめてからお使いください。
- 器具や配管から水もれするなどの異常がある場合はガス元せん、給水元せんを閉めて、また風呂の排水せんを抜いてからお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスショップもしくは大阪ガス支社へご連絡ください。

安全装置が作動したときの処置方法

ご使用中にバーナーが消火し、エラー表示ランプが点滅したときは、安全装置が作動しています。

- 給湯使用中は、給湯せん、シャワーせんを閉め（給湯）スイッチを押してください。
- ふろ使用中には、（追いだき）スイッチを押してください。

安全装置名	安全装置のはたらき	処置方法
立ち消え安全装置	点火時の不着火や、使用中の万一の吹き消えなどによる消火のときには、安全装置がはたらいて、自動的にガスが止まり、ランプが点滅します。（湯温設定表示は[図1]が点滅）	<ul style="list-style-type: none"> ●給湯せん・シャワーせんを閉めて（給湯）スイッチを押す。 ●ふろ使用のときは、（追いだき）スイッチを押す。 ●再使用するときは、30秒以上待つてから操作してください。
沸騰防止装置（給湯）	万一、給湯用熱交換器が空だき状態になったとき、安全装置がはたらいてガスを止めて消火します。このときランプが点滅します。（湯温設定表示は[図2]が点滅）	●熱交換器が自然に冷えるのを待つてから再通水し、水もれしていないことを確かめてから再点火してください。
空だき安全装置（ふろ）	浴そうに水がない場合や、ポンプが自吸できず水が流れない場合、自動的にガスが止まりランプが点滅します。（湯温設定表示は[図1]が点滅）	<ul style="list-style-type: none"> ●（追いだき）スイッチを押す。 ●再使用するときは、浴そうに水があることを確認してください。 ●9ページの「はじめて使用する場合」の要領でポンプの呼び水をしてください。
過熱防止装置（温度ヒューズ）	使用中、器具に異常が生じて器具内の温度が異常に上昇したとき、過熱防止装置がはたらいてガスを止めて消火します。（湯温設定表示は[図3]が点滅）	●部品交換をしなければ再使用できません。お買い求めの販売店または大阪ガス支社へご連絡ください。
過圧逃し弁	万一、給湯用熱交換器内の圧力が異常に上昇したとき、逃し弁がはたらいて内圧を下げて熱交換器の破損を防ぎます。	<ul style="list-style-type: none"> ●沸騰音と共に蒸気が噴き出るときは（給湯）スイッチを押して、一たん使用を停止してください。 ●再使用するときは、熱交換器が自然に冷えるのを待つてから再通水してください。

※たびたび、安全装置がはたらいてエラー表示ランプが点滅するようでしたら、器具の点検が必要ですからお買い求めの販売店または大阪ガスショップもしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

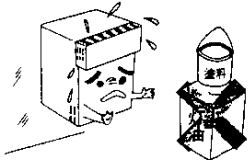

※器具の調子がおかしいときは、17ページ「故障・異常の見分け方と処置方法」も読んで正しい処置をしてください。

日常の点検・お手入れ

機器内部の点検・掃除は必要ありませんがいつまでも安全・快適にご使用いただくために日ごろの機器周囲の点検や手入れを行ってください。


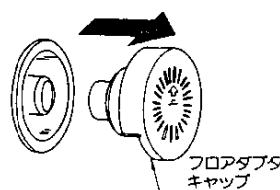
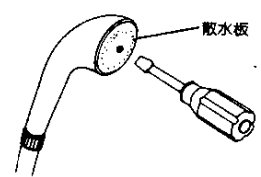
- 機器の安全装置、ガスの通路部分、電気回路は絶対に分解しないでください。

■点検のしかた

項目	点検内容	ポイント・処置
1. 可燃物、危険物の点検	●機器の上や、まわりに燃えやすいものはありませんか。	 <p>（燃えやすいものを取り除く）</p>
	●給気口・排気口が布などでふさがっていませんか。	 <p>（取り除く）</p>
2. ガスもれ注意	●ガスのにおいはいしませんか。	大阪ガス支社・サービスステーションへご連絡ください。
3. 水もれ予防	●機器や配管から水もれしていませんか。	お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスショップもしくは大阪ガス支社へご連絡ください。

故障・異常の見分け方と処置方法

■手入れのしかた

項目	手入れのしかた	ポイント
機器外観 コントローラケース	<ul style="list-style-type: none"> ●汚れは、布またはスポンジに台所用洗剤（中性洗剤）をつけてふきとったあと、からぶきしてください。 ●ミガキ粉やタワシなど固いものでこすらないでください。 ●シンナー・ベンジンなどの有機溶剤を使用しないでください。 ●コントローラケースには故意に湯や洗剤をかけないでください。 	 <p>布またはスポンジ</p>
フロアダブター	<ul style="list-style-type: none"> ●表面の汚れや詰まりは、スポンジなどで取り除いてください。 ●汚れや詰まりがひどい場合にはフロアダブターキャップをはずし、水道水で洗ってください。 ●フロアダブターキャップの取り付けは、上マークが必ず上になるようにして取り付けてください。 	 <p>フロアダブターキャップ</p>
シャワーヘッド	<ul style="list-style-type: none"> ●シャワーをお使いになって湯が出にくくなったときは、シャワーヘッドにごみが詰まっていることがありますので、散水板を取り外して掃除してください。 	 <p>散水板</p>

原因	現象										処置方法
	表示ランプが点灯しない	点火しない	点火しにくい	使用中に消火する	異常な音をたてて燃える	かま曇りがする	沸き上がりが遅い	高温の湯が出ない	低温の湯が出ない	ガスの臭いがする	
ガス元せんが開いていない	○										ガス元せんを全開にする
ガス元せんの開きが不十分		◎	○				○	○			全開にする
ガス配管内に空気が残っている	○	○									空気が抜けるまで点火操作する
ガス圧が適切でない		◎	○	◎	○		○				
ノズル・ガス配管のつまり		○	○				○	○	○		
使用ガスと器具の銘柄が不一致		◎	○	◎	○		○	○			
電源プラグが抜けている	○	○									電源プラグを差し込む
停電している	○	○									回復するまで待つ
点火装置の故障		○									
安全の 製作 要領	立消え安全装置		◎	◎							14ページを参考にして処置してください。
	空だき安全装置		○	○							
	過熱防止装置		◎	◎							
	沸騰防止装置		○	○							
箱裏パイプ内の詰まり							○				詰まりを取り除く
フロアダブターキャップがはずれ 種類しない							○				正しく取付ける
浴そう水量が少ない							○				フロアダブターから40cm以上水を入れる
浴そう水量が多すぎる									○		※異常ではありません
給水元せんが開いていない	○										給水元せんを全開にする
給水元せんの開きが不十分		○	○					○	○		給水元せんを全開にする
水圧が低すぎる		○	○						○		
給湯せんの開きが不十分		○	○					○			全開にする
シャワーヘッドのごみ詰まり				○					○		掃除をする（16ページ）
湯温調節・湯量調節が不適切								○	○		8ページを参考してください
凍結している		○									凍結まで使用を中止する

※上の表で、◎印の場合は警報（コントローラエラー表示ランプの点滅）になります。
 ※くあいの悪いときは、上の表を参考にして処置してみてください。上表の中で処置方法が空欄になっている故障の場合は自分で修理なさらずに、お買い求めの販売店または大阪ガスショップもしくは大阪ガス支社へご連絡ください。
 ※不完全な修理は事故のもとになります。

定期点検のおすすめ

ご使用上支障がない場合でも不慮の事故を防ぎ安心してより長くご使用いただくために定期点検を年1回程度、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスショップもしくは大阪ガス支社へ依頼してください。なおこの場合実費をいただきます。

仕 様

外形寸法(本体)	幅310×高495×奥行565				
設置通部寸法	幅225×高330×奥行510				
重 量	25kg				
ガ ス 種	都市ガス6C	都市ガス13A	都市ガス6A	LPガス	
標 準	風 呂	2.36 m ³ /h	0.96 m ³ /h	1.51 m ³ /h	0.83kg/h
ガ ス	給 湯	3.66	1.48	2.34	1.29
消費量	風呂+給湯	5.91	2.39	3.78	2.08
接 統 寸 法	ガ ス	PT 1/2 (強化ガスホース仕様)			
	給 水	15A (PF 1/2 Bオネジ)			
	給 湯	専用継手 (13mm)			
	風呂循環	13mm耐熱ホース			
安 全 装 置	立消え安全装置・沸騰防止装置 空だき防止装置・風圧スイッチ 過圧逃し弁・過熱防止装置 低温作動ヒーター 漏電ブレーカー				
電気定格	電 源	AC100V 60Hz			
	消費電力	最大150W (低温作動ヒーター80W)			
最低作動水圧	0.3kg/cm ²				
付 属 部 品	漏電ブレーカー付電源コード, コントローラ(コード・取付金具付) フロアダプターセット(循環ホース・給湯バンド付), 本体取付金具一式				

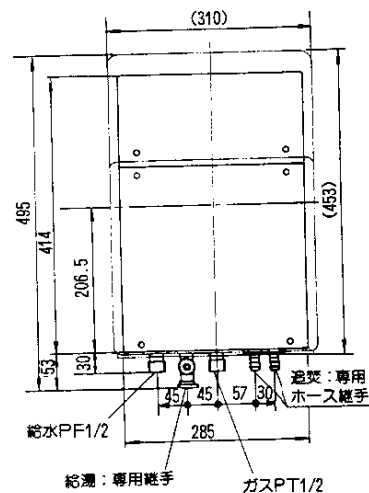
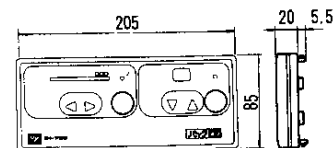
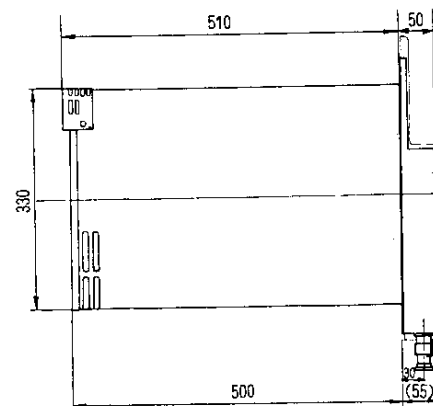
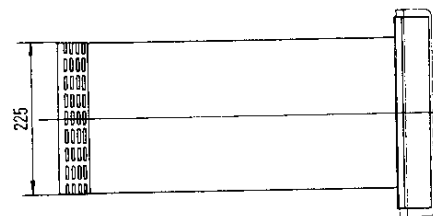
湯出湯能力

ガス種	標準号数 (号)		温度上昇と標準出湯量 (ℓ/分)				
			15(deg)	25	30	40	50
都市ガス 13A, LPガス	能力大	8.2	(13.7)	8.2	6.8	5.1	4.1
	能力小	2.9	4.8	(2.9)	—	—	—
都市ガス 6C, 6A	能力大	8.2	(13.7)	8.2	6.8	5.1	4.1
	能力小	3.3	5.5	(3.3)	—	—	—

外形寸法図

■本 体

■コントローラ



アフターサービスのお申し込み

■サービスのお申し込み

- 17ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合の場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで買い上げの店またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

(1)品名……(パッキン)

(2)品番……前面右上部に貼付してあります。

(例)

(N)31-752(U)

大阪ガス株式会社 01

(3)現象……(できるだけ詳しく)

(4)道順……(できるだけ詳しく)

■転居される場合

- ガスには都市ガス14種類およびLPガスの区分があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、大阪ガスサービスショップまたは大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

■保証書について

- この器具には保証書がついています。このガス風呂釜は保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

おねがい

ガスくさいときはお部屋の元せんを閉め、窓を全開にしてから【火気に注意して】大阪ガス支社・サービスステーションにご連絡ください。

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

本社ガスビルサービスセンター	☎541	大阪市東区平野町5丁目1	☎大	阪06(202)2221
南支社	☎557	大阪市西成区玉出東2丁目9番41号	☎大	阪06(652)0001
北支社	☎532	大阪市淀川区十三本町3丁目6番35号	☎大	阪06(301)1251
堺支社	☎590	堺市住吉橋町2丁目2番19号	☎堺	0722(38)1131
北摂支社	☎569	高槻市藤の里町39番6号	☎高	槻0726(71)0361
阪神支社	☎662	西宮市和上町4番11号	☎西	宮0798(26)3101
東部支社	☎578	東大阪市鶴葉2丁目3番17号	☎河	内0729(62)1131
京阪支社	☎573	枚方市西田宮町16番17号	☎枚	方0720(41)1251
神戸支社	☎650	神戸市中央区相生町5丁目13番10号	☎神	戸078(576)5231
京都支社	☎604	京都市中京区烏丸御池梅屋町358	☎京	都075(231)8151
奈良支社	☎631	奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈	良0742(44)1111
和歌山支社	☎640	和歌山市本町1丁目1番1号	☎和	歌山0734(31)2481
姫路支社	☎670	姫路市神屋町4丁目8	☎姫	路0792(85)2221
東播支社	☎675	加古川市加古川町粟津29-1	☎加	古川0794(21)1801
豊岡支社	☎668	豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊	岡07962(3)2221
湖南支社	☎525	厚津市追分町宇荒原680の1	☎厚	津0775(62)5311
彦根支社	☎622	彦根市大東町12番11号	☎彦	根0749(22)3131
(長浜営業所)	☎526	長浜市南浜殿町3番4号	☎長	浜0749(62)7171

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ・風呂販売店

大阪ガス株式会社